

# 徵兵令改正法律案特別委員會議事速記錄第五號

昭和二年三月十九日(土曜日)午前十一時  
十六分開會

○委員長(男爵大井成元君) ソレデハ開會

ヲ致シマス、今日ハ質問ヲ終了シテ討論ニ  
移リタイト思ヒマス、徵兵令改正法律案ヲ  
全部議題ニ供シマス

○男爵井上清純君 私ハ甚ダ僭越デアリマ

スルガ、事ノ順序ト致シマシテ最初ニ發言  
ヲ求メル次第デアリマス、我ガ日本國民ノ二  
大義務デアリマスル兵役ニ服スルコトト、  
ソレカラ納税ノ義務トハ、共ニ崇高ナル意  
味ニ於テ、重大サニ於テ、甲乙ナイモノダ  
ト考ヘルノデアリマス、殊ニ兵役ト云フ義

務ハ最も均衡ヲ維持シナケレバナラヌモノ  
ダト考ヘルノデアリマスルガ、毎年我國ニ  
於キマシテハ平均六十五万人ノ壯丁ガ出マ  
シテ、其中身體ノ惡イ者等ヲ除ケマシテモ、  
實際ニ入營イタシマシテ、サウシテ其義務

ヲ果ス者ハ僅ニ九万人、即チ十万人足ラズ  
ノ人達デアリマシテ、残りノ大部分ノ者ハ  
多少身體ガ惡イトカ、或ハ籤デ逃レタトカ  
云フヤウナコトデ、負擔ヲ平時ニ於テ免レ

テ居ルモノデアリマス、併セテ名譽ヲ免ゼ  
ラレテ居ルノデアリマス、此等ニ對シテハ  
負擔ノ義務カラ申シテモ、名譽ヲ荷フ方カ  
ラ申シマシテモ、權衡ハ得タモノデハナイ

ノデアリマス、先ニ此事ニ付テハ大臣ニ御  
尋ヲ申シマシタ所ガ、當局ニ於カレマシテ  
モ長イ間ノ懸案デアッテ、十分ニ顧慮シテ

居ルケレドモドウモ此問題ハ解決ニ困難デ  
アル、併ナガラ研究ト云フモノハ今尙ホ續  
ケテ居ッテ、將來ニモ具體案ヲ出サウト骨

ヲ折ッテ居ルノデアルト云フヤウナ意味合

貴族院徵兵令改正法律案特別委員會議事速記錄第五號

ノ御答辯デアリマシタ、私モ至極適當ナ御  
答辯ダト拜聽シタノデアリマスルケレド  
モ、併ナガラ時代ハ段々進ミツ、アルノデ

アリマス、今日ノ人心ノ趨向ヲ見、又世界  
ノ大勢カラ考ヘマシテモ、此大事ナ所ノ義  
務負擔ト云フコトハ最も國家トシテハ公平

ニ維持セナケレバナラナイノデアリマス、  
デ之ヲ維持スル手段方法ハ多々アルカモ分  
リマセヌ、私共ノヤウナ者ニハ、何レガ善

イカ、惡イカ、迎モ考ノ付ケヤウガナイノ  
デアリマスルガ、入營ヲシテ實際ノ義務ヲ負  
擔シタ者ニ對シテ、有形無形ノ名譽ナリ、

或ハ利益ナリヲ與ヘルト云フコトモ一ツノ  
方法デアリマセウ、併ナガラ國家ハ相當ニ  
此事ハ御考慮ニナッテ居リマシテ、實施モ

サレテ居ルヤウデアリマス、併ナガラ物ニ  
ハ程度ガアリマシテ、過分ナコトハ迎モ出  
來ナイガ、其程度ニ於テハ、到底今デハ負

擔ノ均衡ハ維持サレナイヤウデアリマスカ  
ラ、茲ニ負擔ヲ免レタル者ニ對シテ、何か  
方法ハナイカト云フ考ヲ起スノデアリマ

ス、デ此點ニ對シテ、當局ノ忌憚ナキ所ノ  
御意見、將來ニ對スル所ノ御考慮ニナリマ  
シタ御材料等ニ對シテ、御腹藏ナク御披露

ヲ願ヘマシタナラバ有難イコトダト考ヘル  
ノデアリマス

○國務大臣(宇垣一成君) 井上男爵ノ負擔  
ノ均衡、殊ニ兵役ノ義務…兵役ノ義務デ

ハナイ、軍隊ニ這入ッテ直接服役ヲスル者  
ニ對シテ、或ル種ノ優遇ノ途ヲ講ズルト云  
フ點ニ付テノ當局ノ考ヲ御問ヒニナッテ居  
ル意味ト拜承シマシタ、先般來毎々申上ゲ  
テ居リマス通り、當局ト致シマシテモ、負

擔ノ均衡ト云フコトハ銳意努力ヲ致シテ居  
リマス、此法案ニ於テモ全然均衡ヲ得ラレ

テ居ルトハマダ申上ゲ難イノデアリマス  
ガ、先般來申上ゲタヤウニ、多少タリトモ

其均衡ヲ得ルト云フ方面ニ、著著ソレニ近  
ジケツツ此法案モ出來テ居ルト云フヤウナ

次第デアリマス、併シ當局ハ決シテ是ノミ  
ヲ以テ甘シズルモノデハナイ、此法案ト切

離シテ、別途ノ考究ト致シテ、義務兵デア  
ル下士卒ノ優遇ト云フ、其優遇モ物質及ビ

精神、所謂有形無形ノ兩方面ニ互ッテ考究  
ヲ進メテ居リマスガ、物質方面ノコトハ、

是ハ財政等ノ關係ガアリマシテ、中々容易  
ニ實現出來ナイト云フ困難ガアル爲、今日

マデ其儘ニ過ギ去ッテ居ルト云フヤウナ次  
第デアリマスルガ、本年度ノ豫算デハ下級

幹部ノ待遇改善ノコトガ大體御認メニナル  
ヤウナ趨勢ニアルト云フ次第デアリマス、

續イテハドウシテモ是ハ下士卒ノ待遇ノ方  
ニ、殊ニ兵卒ノ待遇ヲ改善シナケレバナラ

ヌト、物質方面ニ於テモ考ヘテ居ルト云フ  
ヤウナ次第デアリマス、併シ僅カ一人一日  
五錢ノ増額ト云フコトニ致シマシテモ、年  
額三百萬圓以上ヲ要スルト云フヤウナ…  
陸軍ダケデ、云フヤウナ次第デアリマスガ  
ラ、輕々ニ…輕々デハアリマセヌ、容易  
ニ解決ノ付ク問題トモ考ヘテ居リマセヌガ、  
此方面モ一日モ早く其實現ヲ期シタイト云  
フ希望ヲ持ッテ進ミツツアルト云フヤウナ  
次第デアリマス、又無形ノ方面デハ、財政  
關係トハ多ク離レテ居リマスカラ、一般ノ  
了解ガ付ケバ、實現ハサウムヅカシイ問題  
デナイト思ヒマスルガ、彼等ヲ優遇スルト

云フコトハ、陸軍限り、或ハ海軍限りニ於  
テハ、出來得ル範圍ニ於テ、マア今日マデ

有スル最善ヲ盡シテ居ル次第デアリマス、  
從テ今後此無形方面デノ待遇改善ヲ求ムレ

バ、陸海軍以外ノ、即チ各省或ハ地方ノ商  
店、若クハ工場ヲ有シテ居ル資本家トカ、

斯ウ云フ方面ノ了解ヲ求メテ、其方面デ兵  
役ニ服シタ者ノミニ特殊ノ特典ヲ與ヘテ吳

レルト云フコトニナッテ來レバ、無形方面  
ノコトモ希望ヲ達成スルト云フコトモ困難

デナイ次第デアアルノデアリマス、ガ是ハ井  
上男爵モ御承知ノ通り、ナカ…部内ノコ

トデモ物ヲ求メルト云フノハ容易デナイ、  
況ヤ自己ノ部外ニ屬スルモノニ對シテノ話

合ト云フモノハ、容易ニ纏マリ得ルモノデ  
モアリマセヌガ、併シ纏マラヌカラト云ウ

テ決シテ陸海軍當局トシテハ其儘ニ打チ  
ヤッテハ居リマセヌ、此方面ハドチラカト

申セバ、物質ト云フモノヨリモ了解ガ付ケ  
バ容易デアルト考ヘテ居リマス、此方面ニ

付キマシテハ今日デモ努力ヲシテ居リマ  
ス、將來ニ於テモ尙ホ一段ト努力ヲ致ス積  
デアリマス

○男爵井上清純君 唯今ノ御説明デ、他ノ  
方面ガ少シ抜ケテ居リマス、義務ヲ免レタ

者ニ對シテハ何等ノ御考慮ハアリマセヌカ  
ト云フコトヲ承ッタノデアリマスガ…

○國務大臣(宇垣一成君) 所謂壯丁ニ屬ス  
ル部類ノ者デ、直接服役ノ負擔ヲ免レテ居

ル者ニ對シテモ、世間デ能ク申シテ居リマ  
ス、兵役稅トカ、或ハ壯丁稅トカ云フ、此

事柄ニ付テモ考究ハ致シテ居リマスガ、其  
稅ヲ賦課スルコトガ善イ惡イト云フヤウナ

コトモ、多年來ノ議論デ、果シテサウ云フ新稅ヲ設ケルト云フコトガ、マダ國民一般ガ容レ得ル趨向ニナラズ居ルカドウカト云フコトモ、マダ判斷イタシ兼ネテ居ルヤウナ次第デ、是ハ研究ノ途中ニアルト御承知ヲ願フテ置カケレバナラヌト思ヒマス、又稅ノ性質カラ申シマシテモ、煩瑣ナ手數ヲ要シテ、サウシテ大ナル負擔ヲ課スレバ免ニ角デアリマスルガ、壯丁ノ一般ノ狀勢カラ見レバ、サウ大ナル負擔ヲ掛ケルト云フ譯ニモ行キマセヌ、サウスルト煩瑣ナ手數ヲ要シテ、存外其ノ收入ハ少ナイ、從テ稅ノ性質トシテモ如何ナルモノデアリカト云フ、此方面ニ對シテモ議論ガ現在存在シテ居ルヤウナ次第デアリマス、デアリマスカラ、今日ノ所ハ、唯今ノ問題ハ尙ホ考究中ニアル、結論ヲ得テ居ラヌト申上ダレルヨリ、申上ダテ方ハナイト考ヘテ居リマス

○男爵井上清純君 詳細ナル御説明ヲ拜承シマシテ誠ニ有難イコトデアリマス、唯ドウカ此負擔ノ均衡ヲ維持スル點ニ於キマシテ、在營ノ者ヲ優遇スルト同時ニ、又負擔ヲ逃レタ：免レタ者ニ對シマシテモ相當ニ御考慮ヲ蒙リマシテ、サウシテ近キ將來ニ於テ、必ズ次ノ改正ニ於テハサウ云フコトガ具體的ニ現ハレル時機ガ來ルコトヲ切ニ希望シテ已マナイ次第デアリマス、私ノ質問ハ是デ打切リト致シマス

○松本丞治君 唯今井上男爵ノ述ベラレタ御希望ト、私モ全く同見ヲ懷イテ居ルノデアリマス、而シテ陸軍大臣ノ御答辯ニ依リマスレバ、御當局ハ從來兵役ノ均衡ト云フコトハ大ニ留意シ考慮シテ居ル、又之ト關聯スル、兵役ニ服シテ居ル者及ビ兵役ヲ終シタ者ニ對スル物質上精神上ノ優遇ト云フコトニ付テモ、從來相當ニ努力ヲシテ居ル、而シテ尙ホ將來ニ於テハ、進ンデ一層

此兵役ノ均衡ト云フコトニ付テノ留意ヲシタイ、其一ツノ事トシテハ、壯丁稅ト申シマスカ、或ハ兵役稅ト申シマスカ、左様ナモノノ新設ト云フヤウナコトニ付テモ考究ヲシテ居ルガ、尙ホ大ニ考究ヲシヤウ、又兵役ニ服シテ居ル者及ビ兵役ヲ終シタ者ニ對スル物質上及ビ精神上ノ優遇ニ付テハ、將來一層努力ヲシタイト云フ御聲明ガアタモノト私ハ考ヘルノデアリマス、其御聲明ニ對シマシテ私ハ満足ノ意ヲ表スルモノデアリマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ  
○子爵立花種忠君 私ハ井上男爵ノ御述ベニナラズ趣旨ニ全然贊成シ、又大臣ノ御言明ニナラズコトニ満足シマス  
○富谷鉄太郎君 私モ同様ナ考ヲ持ッテ居リマスノデ、誠ニサウ云フコトニ御運ビ下サレバ、將來結構ナコトト思ヒマス  
○委員長(男爵大井成元君) ソレデハ文部大臣ガ御出デニナル前ニ、私ハ委員ノ一名ト致シマシテ一言ヲ述ベマス、本令ノ：本法ノ第十一條カラ十四條ニ至ルマデノコトニ付キマシテハ、屢、質疑應答ガアリマシテ、略、了解ヲ致シテ居ル所デアリマス、然レドモ尙ホ一點所見ヲ開陳イタシマシテ、當局ノ明快ナル御意見ヲ伺フテ見タイト思フノデアリマス、第十四條ノ規定ニ於キマシテハ、成程御説明ノアッタヤウニ、青年訓練所ノ訓練ヲ受ケナイ者ト雖モ、成績優秀ト認メル者ハ一年六箇月デ還スコトガ出來ルト云フコトハ、サウデアアラウト思フノデアリマス、併ナガラ本條ニ該當スルモノト、十一條ニ該當スルモノト比較シテ、此法文ノ上デ考ヘテ見マスルト云フト、十一條ノ方ハ、入營後其成績ガ不良デナイ以上ハ、必ズ一年六箇月デ還ルコトガ出來ルト、不良デナイ者ト云ヘバ、必シモ成績ガ

優秀ナル者ニハ限ラヌダラウト思フノデアリマス、即チ一兵卒トシテ戰鬪ノ役ニ立ツト斯ウ認メラレ得ルニ至ラナラバ、十一條ノ恩典ヲ蒙ルコトガ出來ルト、斯ウ解釋スル者ハ、成績普通ノ者デモ六箇月ノ恩典ヲ蒙ルコトガ出來ルト、斯ウ認メザルヲ得ナイモノト思フノデアリマス、シテ見ルト云フト、十四條ニ於テハ、成績ガ優秀ナル：、ソコデ成績ノ普通ナル者ト成績ノ別ガアルト云フコトハ、此法文ノ上デハ認メラレルヤウデアリマス、私ノ見ル所デハ：カルガ故ニ十一條カラ十四條ニ關スルコトニ付テハ、此點ニ於テ方々デ此疑義ヲ持ッテ居ルノデアル、衆議院ニ於テモサウデアッタト思フシ、又獨リ當委員會バカリデハナシニ、私共ノ會派ニ於テモ、矢張りサウ云フ點ニ於テハ、ドウモ多少ノ差別ハアル、等差ガアルヤウニ思フト云フ人ガ多イヤウデアリマス、ソコデ一體云ヘバ、法文ノ上ニサウ云フヤウニ認メラレル差別待遇トカ、或ハ極端ニ論ズレバ青年訓練ヲ受ケタ者ハ特權デアルトカ云フヤウナ聲ヲ出サシメヌヤウニスルノニハ、マア法文ノ修正デモシナケレバナラヌヤウニ思フノデアリマスケレドモ、今日既ニ衆議院ニ於テ、所謂國民ノ直接代表者タル代議士ノ所ニ於テ、此法案ヲ認メタ以上ハ、私一個人トシテハ之ヲ尊重イタシマシテ、法文ノ修正ニ手ヲ著ケナイ方ガ宜カラウト斯ウ思フノデアリマス、デアリマスカラ、此青年訓練ヲ受ケナイ者デモ、入營後ニ良ク出來テ、其良ク出來タト云フコトガ、青年訓練所ヲ經テ六箇月ノ恩典ニ浴スル者、其者等ノ成績ト同ジ方法：同ジ程度ニ達シタ者ハ、十四條ニ於テ成績優秀ト認定ヲシテ、均衡ヲ

失シナイヤウニスル、均衡ヲ失シナイヤウニ取計ラフト云フ風ニ實行上ニ於テ御注意ヲ願ヒタイ、昨日デアリマシタカ、政府委員カラノ、成績優秀ト云フコトニ付キマシテモ略、サウ云フ風ノ意味ニ御説明ガアタカノヤウニ記憶イタシテ居リマスガ、此點ハ相當論議ヲ盡サレテ居リマスカラ、今日ニ於テ當局者ノ御考ノ存スル所ヲ明確ニシテ置キタイト思フノデアリマス、又他方ニ於テハ、青年訓練ヲ受ケタ者デ成績不良ノ者ハ十一條ノ恩典ニ浴セシメヌト云フ規定ガ存在スルヤウデアリマスカラ、ソレハ宜シウゴザイマスガ、其方ノ成績不良ト云フ方ノ側モ十分ニ履行ヲサレマシテ：不良ト云フモノガ非常ナ刑罰ニデモ觸レテ、本當ノ特別ノ者ニ限ル、實際ノ兵トシテノ成績ハ訓練所ヲ經タ者ハ大抵皆歸レルト云フヤウナコトニナルト云フト、其十四條ノ規定ノ恩典ヲ受ケル者トノ差ガ益甚シクナリマスカラ、ソコ等ノ所ニ實行上一層ノ御注意ヲ願フテ、法文ノ上ニ於テ認メル、或ハ弊害ノ起ラントスル點ヲ緩和スルヤウニ御配慮ノ意思ガアルカナイカ、ソコノ所ニ付テ申述ベテ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(宇垣一成君) 當局ト致シマシテハ青年訓練ノ成果ニハ十分ナル期待ヲ有シテ居リマス、又將來一層ソレヲ振作イタシマシテ、完全ヲ期スルヤウナ積リデアアルノデアリマス、隨テ此種ノ訓練ヲ受ケタ者ハ大體ニ於テ成績優秀ノ者ニナルデアラウト豫期イタシテ居リマスルガ、併シ御説明ノヤウナ者モ若干ハ生ジテ來ルカモ知レマセヌガ、要スルニ此規定ヲ設ケント致シマス根本ノ當局ノ考ハ、國家ガ軍ヲ建設シタ以上ハ、是ハ無論國防ノ必要ニ基クモノデアル、隨ッテ國防ノ要求スル程度ノ軍ノ精銳ト云フコトハ、絕對二期シテ行カケレバナ

ラヌト考ヘテ居リマス、ソコデ軍ノ精銳ヲ害セザル範圍ニ於テハ、即チ教育ガ完了シタ以上ハ、一日タリトモ必要以上ニ軍隊内ニ壯丁ヲ止メ置クト云フコトハ避ケルト云フノガ大體ノ方針アリマス、隨テ其大方針カラ此兵役法ヲ取扱フテ居リマスカラ、御希望ノ御注意ノアリマシタヤウナ事柄ハ、絶對ニ避ケルベキ手段ヲ講ズル考ヲ以テ、今後ノ施設モ致サウト云フ積リデアリマス

○委員長(男爵大井成元君) 一應了解イタシマシタガ、其根本ノ御方針ニ付キマシテハ異論ガアリマス、成ルホド軍ガ單ニ國家民人ノ利害ノミ：利害ノミト言ヘバ少シ強過ギルカモ知レマセヌガ、國家民人ノ利害ニ甚ダシク重キヲ置カナケレバナラヌト云フ、即チ自己ノ利益ト云フモノヲ割イテ、其方ニ重キヲ置カナケレバナラヌト云フコトデアリナラバ、ソレハ御議論ノ通りデアラウト思フノデアリマス、併ナガラ軍ト致シマシテハ常ニ精銳ナル兵力ヲ、教育訓練ノ充實シタ兵力ヲ如何ニ保有シテ、イツ何時事ガアツテモ之ニ應ジナケレバナラヌ、又サウ云フ優秀ナ兵ガ平時永ク在營スルコトニ依ッテ、他ノ者ノ誘掖指導シテ、之ニ良好ナル感化ヲ與ヘルト云フガ如キコトハ、軍ヲ保育シテ行ク上ニ最も重要ニシテ、希望シナケレバナラヌ重大ナル事柄デアラウト思フノデアリマス、デアリマスカラ單ニ軍部ノ利益カラ申シマスルト云フト、サウ云フ良イ素質ノ者ヲ早く歸シテシマフト云フコトハ、是ハ希望シナイ方ガ宜イダラウト思フノデアリマス、引留メラレルナラバ永ク之ヲ引留メテ置クト云フコトガ、軍ノ利益デアラウト思フノデアリマス、併ナガラ相當ノ時期ヲ經テ兵ガ出來上レバ又サウ強チ軍ノ利益バカリヲ固執スル譯ニモ行キマセヌ、國家社會ノ要求モ充タ

シテヤラナケレバナラヌ、又一面ニ於テハ、今日ハ昔ト違フテ動員等モ相當迅速ニ出來ルカラ、郷里ニ歸休サシテ、有事ノ際之ヲ召集スルト云フコトモ、サホド時間モ取レヌカラ、一通リ教育ヲ終タラ歸シテヤツテモ宜カラウト云フコトハ、考ヘ得ラレルダラウト思フノデアリマスケレドモ、軍ノ方針ト致シマシテハ、根本ノ考ハ今大臣ノ御話ニナルヤウナ所カラ出發スベキモノデハナイト私ハ思フノデアリマス、故ニ若シ此十四條ト十一條トノ法文ヲ實際ニ適用スル上ニ於テハ、前述ノ如キ考ヲ持テ居ル者カラシテ見ルト云フト、此法文デハ多少ノ等差ガ實際起リ得ルダラウト云フコトヲ憂フルノデアリマス、併ナガラ、併ナガラ責任ノアル當路ノ大臣ニシテ法文ニハ斯ウアルケレドモ、汝等決シテ憂フルニ及バヌ、實行ニ於テハ青年訓練所ヲ經ザル者ト雖モ、成績ノ良イ者ハ經テ者ト同ジヤウニ取扱フノデアルカラ、決シテサウ云フコトハ起ラヌ、斯ウ言ハレルナラバソレ結構デアラウト私ハ思フノデアリマス

○富谷鉉太郎君 討論ニ入ルニ臨ミマシテ一應當局ノ御意見ヲ尙ホ的確ニ伺フテ置キマスコトヲ必要ト認メマス點ガアリマスカラ、極メテ簡單ニ其點ニ付テ述ベタイト思ヒマス、昨日モ御出席ノ文部大臣、陸軍大臣ノ兩閣下ニ伺ヒマシタノハ、唯今モ關聯的ニ問題ニナツテ居リマス第十一條ノ新ニ設定セラレタノデアアルガ、其第一項ノ所謂青年訓練ノコトニ關シ、又一面ニハ一般廣ク行ハレマス陸軍ノ學校教練ノコトニ付テ、尙ホ御意見ヲ伺ヒマシテ、サウシテ記事ニ殘シテ置キタイト云フ考カラ、卑見ヲ述ベタイト思ヒマス、昨日文部大臣ヨリハ、此青年訓練所ニ關スルコトニ付テハ、一般教育ト相俟テ十分ニ其教育ヲ發揮セ

シメル積リデアアル、此陸軍方面ノ法律規定ニ影響ノ及ブベキコトニ付テハ、一層注意ヲシナケレバナラヌシ、此事ハ一般臣民ノ心得ト云フコトトモ云ハナケレバナラヌノデアルカラ、所謂軍人ノ心得、即チ青年ガ軍隊ニ入ッテ國ノ爲ニ盡サナケレバナラヌト云フ精神ヲモ十分ニ吹込シテ、將來ニハ優良ナル兵士、又進シテハ是ヨリ上ツテノ將官ヲモ得ラレルヤウニスルコトハ、唯技術ノ上ノミデハナイ、能ク精神ヲモ十分鍛ヘ上ダテ出ス、斯ウ云フ御説明モゴザイマシタ、是ハ誠ニ結構ナコトデアツテ、又文部大臣ハ之ヲ實行スル上ニ於テ十分ノ御注意ヲ御拂ヒ下サル、サウシテ陸軍省ニ於テ今般改正法律トシテ御提出ニナリマシタ兵役法ガ、豫期ノ如ク完全ナル、缺陷ノナイ目的ヲ達シ得ルヤウニ御努メ下サルコトトハ勿論存ジマスル、又前述ノ御宣言ニ依ッテ誠ニ明カダト思ヒマス、デ此點ニ付テハ私ハ疑ヲ持ツト云フコトハ毛頭ナイ、實ニ唯今文部大臣ニ信頼ヲ致シマス、又唯今委員長ノ御問ヒニナリマシタコトニ付テハ、陸軍大臣ガ御答ヘニナリマシタ如ク、青年訓練ニ付テハ十分ニ注意ヲスル、決シテ惡イ者ハ出サナイヤウニスルノデアルト云フ御考モアリマシタ、要スルニ此十一條ヲ設ケテモ毫モ遺憾ナカラシメルヤウニ努メル、ト云フ御宣言ト私ハ拜聽イタシタノデアリマス、青年ノ訓育、一般ノ教育ト云フモノハ前ニ申述ベマシタ如ク、極メテムヅカシイモノデアアルコトハ、私ガ申ス迄モゴザイマセヌガ、此第十一條ノ如キ法文ガ出來テ法律ニナツテ、是ガ實行セラレル上ニ於テ、世ノ中ノ最も注目スルコトハ、青年訓練所ニ於テ訓育ヲ受ケタル兵士、及ビ大學其他以下ノ學校ニ於キマシテ、陸軍當局者ガ現役ノ將校ヲ以テ訓練セラレタ者ノ成績如何ト

云フコトガ問題ニナル、若シ此成績ガ御希望ノ如ク極メテ優良デアツテ、常ニ一兵卒トシテ國家ノ用ヲ達スルコトノ出來ル人ヲ得ルニ止マラズ、尙ホ進シデヨリ以上ノ成績ヲ得ルト云フヤウナコトニナリマスレバ、誠ニ望マシイコトデアリマス、又サウアルコトヲ希望スルノデゴザイマスルケレドモ、若モ萬一ニモ：此先日カラノ御話ヲ承ハリマスルト、マダ經驗ガ日ガ淺イカラ、果シテ如何ナルコトニナルカ知レヌガ、併シ十分ノ確信アツテ此條文ヲ設ケタノデアルト云フ御趣旨デゴザイマスカラ、私モ其コトニハ疑ヲ置キマセヌガ、併シ萬一ノコトガアルヤウデハ誠ニ氣遣ハシイコトデゴザイマスカラ、此訓練所ヲ經テ者、又學校教練ヲ經テ壯丁ハ、兵營ニ入ッテ、即チ在營中ノ總テノ行動ニ於テ、技術ニ於テ、心得ニ於テ、就中軍人タルノ精神ヲ鍛ヘ上ダタ點ニ於テハ、一般兵卒トハ非常ニ違フテ居ル、優越シテ居ルモノデアルト云フヤウニ、世ノ中カラ認メラレマシテ、所謂青年訓練所及ビ學校ノ教練ト云フモノガ、豫期セラレタ法律ノ希望ヲ十分ニ達成シタモノデアルト云フコトニナルコトニ、ドウゾ御配慮、御盡力下サイマシテ、サウシテ私ハ之ヲ、此意味ニ於テハ異議ハゴザイマセヌ、此法文ヲ設ケ、新シイ法律ニ協賛ヲ與ヘマシタコトガ徒爾デナカッタ、誠ニ相當デアツタト云フヤウナ、適當ナル考ヲ以テ貴族院ニ於テモ協賛ヲシタノデアルト云フガ如ク、世間カラ見ラレルヤウニ、ドウゾ御努力下サイマスルコトヲ偏ニ希望スル次第デゴザイマス、一ツ如何イタシタモノデゴザイマセウカ、此點ニ付テハ我々ノ希望通りニ御運ビ下サリ、又御盡力下サルモノデアラウト信ジマスガ、是ダケヲ記錄ニ殘シテ置キタイト思ヒマスカラ：

○國務大臣(岡田良平君) 唯今富谷君ノ御述ベニナリマシタ御希望ニ付キマシテハ、全ク當局者ニ於キマシテモ同感デゴザイマス、此制度ヲ設ケルカラニハ、當局者トシテハ少カラヌ重任ヲ擔、タト考ヘテ居リマス、若モ此成績ガ豫期ノ如クニナリマセヌ、或ハ之ガ爲ニ軍ノ精銳ヲ幾分カ傷ツケルト云フヤウナコトニナリマシタナラバ、全ク是ハ相濟マヌコトデゴザイマス、當局者ハ全力ヲ盡シマシテ、此青年訓練所ノ施設、又學校ノ教練ノ施設ヲ完成イタシマシテ、其效果ヲ全クスルコトニ努力イタス考アリマス、富谷君ノ御希望ニ對シマシテハ、當局者トシテハ決シテ御期待ニ背クヤウナコトハ致サヌト云フ確信ヲ以テ努メル積リデアリマス、此點ヲ御答ヘ申上ゲテ置キマス

○松本丞治君 私ハ議題トナツテ居リマス兵役法案ノ可決ヲ望ム者デアリマス、其贊成ノ意見ヲ簡單ニ述ベタイト思ヒマス

○委員長(男爵大井成元君) ナヨト待テ下サイ、如何デゴザイマセウカ、マダ質問ガ終結シタカセヌカ分リマセヌカラ：皆サシニ聽イテ見マス、質問ハ終結シタモノト認メテ宜シウゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(男爵大井成元君) ソレデハ是カラ討論ニ移リマス、御發言ニナツテ宜シウゴザイマス

○松本丞治君 可決ヲ望ム者トシテ、討論トシテ意見ヲ述ベタイノデアリマス、此兵役法ニ付キマシテハ、色々ノ御議論モアルヤウニ考ヘマスガ、今日陸軍大臣及ビ文部大臣ノ御話ニナツタコトヲ大體總括イタシテ考ヘマスルト、此三ツノ事柄ノ御話ガアツタヤウニ考ヘルノデアリマス、第一ハ井上男爵ノ御話ニ對シマシテ陸軍大臣ノ御述ベ

ニナツタコトデアリマス、是ハ政府ハ兵役ノ均衡ト云フコトニ付テハ從來モ留意ハシテ居、タガ、將來ハ一層尙ホ留意ヲシヤウ、又現ニ兵役ニ服スル者及ビ兵役ヲ終、タ者ニ對スル物質上精神上ノ優遇ニ付テモ相當ノ努力ハシテ居、タノデアルガ、將來ハ尙ホ一層努力ヲシヤウト云フ御話ガアツタヤウニ考ヘマス、第二ニハ大井男爵ノ御話ニ對シマシテ、同ジク陸軍大臣ノ御述ベニナツタコトニハ、第十一條ノ青年訓練ノ終、タ者ト然ラザル者トノ間ノ服役期間ノ短縮ト云フコトニ付キマシテハ、第十一條及ビ第十四條第一號ノ適用ニ十分留意ヲシマシテ、其間均衡ヲ失セザルコトヲ努メヤウト云フ御趣意ノ御説明ガアツタカト考ヘルノデアリマス、若シ間違、テ居リマシタナラ御訂正ヲ願ヒタイノデアリマスガ、私ハ左様ニ伺、タノデアリマス、第三ニハ富谷君ノ御話ニ對シマシテ、文部大臣ハ此兵役法ヲ實施スルニ付テハ全力ヲ盡シテ青年訓練及ビ學校教練ノ完成振作ヲ圖ラウト云フ御聲明デア、タヤウニ考ヘルノデアリマス、デ私ハ此三ツノ事項ニ付キマシテ唯今ノヤウナ御話ノアツタコトニ付テハ、總、テ甚ダ満足スルノデアリマス、是等ノ御聲明ニ違ハザルヤウナコトニ今後ノ御施設ガナツテ行ク以上ハ、此兵役法ヲ全部此儘實施セラレテ何等不都合ヲ生ジナイコトト考ヘルノデアリマス、其意味ニ於キマシテ此法案全部ニ付テ私ハ可決セラレムコトヲ望ムノデアリマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ  
○委員長(男爵大井成元君) ソレデハ松本博士ノ御意見ニ御同意デアリマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○子爵立花種忠君 私モ松本博士ノ仰セラ、ルルコトニ全然同意デアリマス、且ツ先程來ノ當局ノ御答辯ニ付テ満足ヲシテ居ル一人

デアリマス、ガ茲ニ此原案ニ付テ贊成ヲ致スニ付テ、多少述ベテ置キタイト考ヘマス、無論此兵役ト云フモノハ實ニ國民ノ國家ニ對スル所ノ最大義務デア、ルコトハ是ハモウ勿論デアリマス、而シテ此改正案ヲ通讀シテ見マスルト、誠ニ時代ノ進運ニ能ク適ヒ結構ナモノト思ヒマス、デ此改正ノ主要目的ノ中ノ二三ヲ拾、テ見マシテモ、例ヘバ學校教練ノ振作施設、青年訓練ニ伴フ施設、ソレカラ社會政策ト兵役トノ關係等ニ付テ、徵集延期トカ、免除ノ範圍ヲ擴、タトカ、或ハ學生生徒ニ對スル所ノ徵集延期制ノ改正ト云フヤウナコトガ、此改正ノ骨子ト私ハ思ヒマス、ソコラノ所ヲ見マシテ、此改正ハ誠ニ結構ナモノト思フノデアリマス、然レドモ唯一言申シテ置キタイノハ、唯今文部大臣カラ御聲明ノアリマシタコトデ満足ハシテ居リマスケレドモ、此在營年限ノ短縮ノ主要點ハ、青年訓練所ノ、私ハ施設ト云フコトガ、一ツノ重大目的デア、ルト思ヒマス、ソコデ文部大臣ノ御聲明ノ如ク、將來之ヲ完成シ其目的ヲ達スルヤウニシテ戴クト云フコトヲ得マシテ満足ヲ致シマス、其施設ニ付テハ篤ト御考ヘ願ヒタイノハ、能ク地方ノ事情ヲ御考察ヲ願ヒタイ、徒ラニ中央ノ政府ニ在、テ獎勵ヲ爲ス、或ハ其外ノ事デ濫ニ：濫ニト云フト語弊ガゴザイマス、御出シニナリマス、可ナリ地方ノ自治體ハ困ルノデアリマス、故ニ此地方自治體ノ負擔ト云フコトニ付キマシテハ、徒ラニ重カラシメナイヤウニシテ戴キタイ、即チ其目的ヲ達スル爲ニハ已ムヲ得ナイノデアリマス、自治體ノ負擔ヲ徒ラニ重カラシメナイト云フコトニ付テ、特ニ御留意ニナツテ戴キタイト云フコトヲ、私ハ希望ヲ述ベテ原案ニ贊成スル一人デアリマス

○委員長(男爵大井成元君) ソレデハ全會一致デ可決シタモノト認メマシテ、御異議ゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(男爵大井成元君) ソレデハサウ云フコトニ定マリマシタ

午後零時十一分散會  
出席者左ノ如シ

委員長 男爵大井 成元君  
副委員長 子爵立花 種忠君  
委員 伯爵小笠原長幹君  
子爵大久保 立君  
子爵大河内正敏君  
子爵五辻 治伸君  
富谷銚太郎君

男爵鍋島 直明君  
男爵井上 清純君  
石渡 敏一君  
松本 丞治君  
安立 綱之君  
山上 岩二君  
高廣 次平君

國務大臣

陸軍大臣 宇垣 一成君  
文部大臣 岡田 良平君

政府委員

陸軍政務次官 子爵水野 直君  
陸軍參與官 伯爵溝口 直亮君  
陸軍中將 阿部 信行君  
海軍政務次官 降旗元太郎君  
海軍參與官 子爵伊東二郎九君  
海軍中將 小林 躋造君

説明員

陸軍歩兵少佐 中井良太郎君